

補助金交付申請の手引き

防災、衛生、景観環境の改善を図るため、老朽化した危険建築物の除却（解体工事）に要する費用の一部を補助する制度です。

【対象となる建築物】

- 市内に存する現に使用されていない住宅（空き家）であり、老朽危険建築物^{※1}の認定を受けたもの

※1 老朽危険建築物とは、住宅の不良度が高く、周辺環境へ影響を及ぼすもの

【補助対象工事】

- 老朽危険建築物の除却（解体）に係る工事で、かつ、解体業者^{※2}が施工するもの

※2 解体業者とは、建築工事業、土木工事業、解体工事業の許可又は解体工事業の登録を受けている者

【補助対象者】

- 補助の対象となる者は、次のいずれかに該当すること
 - ・対象建築物の所有者又は相続人（市外のものも可）
 - ・対象建築物の存する土地の所有者又は相続人（市外のものも可）

【補助金の額】

- 補助対象経費の1/3とし、30万円を限度とする

－ 目 次 －

■庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金制度のフロー	P 3
■申請の手続き		
1 注意事項	P 4
2 補助金の額について	P 4
3 補助の対象経費について	P 4
4 老朽危険建築物の認定について	P 5
(1) 申請に必要な書類		
(2) 申請後の流れ		
5 補助金交付申請について	P 5
(1) 申請に必要な書類		
(2) 申請後の流れ		
6 計画に変更があった場合について	P 5
(1) 申請に必要な書類		
(2) 申請後の流れ		
(3) 事業の中止又は廃止		
7 完了届について	P 6
8 実績報告について	P 6
(1) 報告に必要な書類		
(2) 報告後の流れ		
9 補助金の請求について	P 6
(1) 請求に必要な書類		
(2) 請求後の流れ		
10 書類の提出先について	P 7
11 その他	P 7
(1) よくあるお合わせ		
(2) その他		

【記入例】

○庄原市老朽危険建築物認定申請書（様式第1号）	P 8
○庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付申請書（様式第4号）	P 9
○着手届（様式第7号）	P 11
○完了届（様式第8号）	P 12
○庄原市老朽危険建築物除却促進事業変更承認申請書（様式第9号）	P 13
○庄原市老朽危険建築物除却促進事業実績報告書（様式第11号）	P 14
○庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付請求書（様式第13号）	P 15
○消費税仕入控除税額報告書（様式第14号）	P 16

【申請・お問合せ先】

〒727-8501

広島県庄原市中本町1丁目10番1号

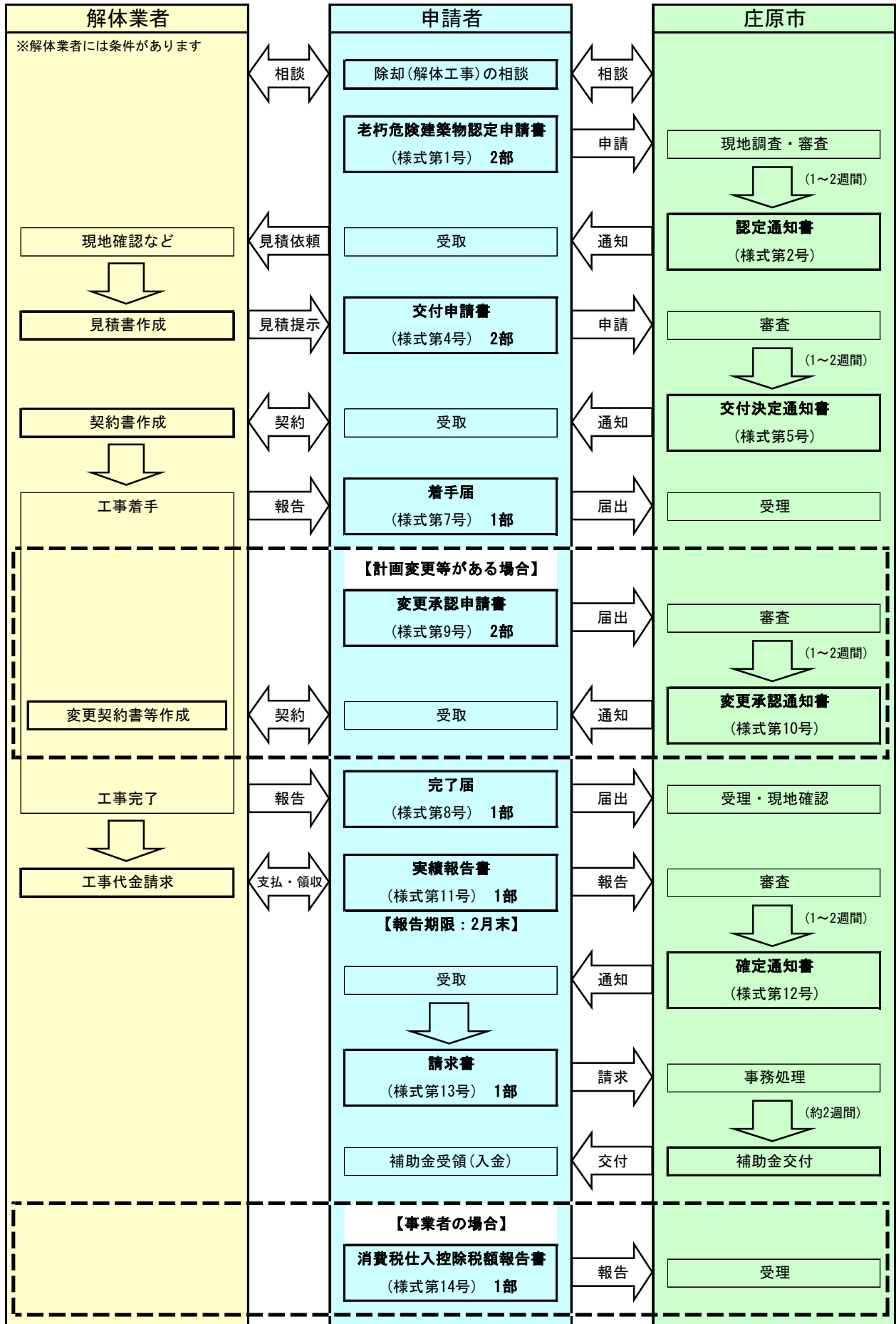
庄原市 環境建設部 都市整備課 建築係（本庁舎2階）

電話：0824-73-1151

FAX：0824-73-1147

e-mail：toshi-kenchiku@city.shobara.lg.jp

■庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付の手続きフロー



4 老朽危険建築物の認定について

この補助金を受けるためには、老朽危険建築物の認定を受ける必要があります。

(1) 認定申請に必要な書類（申請部数：正本1部・副本1部）

- ア 庄原市老朽危険建築物認定申請書（様式第1号） 【記入例：P8】
- イ 認定対象建築物・土地の所有者を確認できる書類（登記簿や納税通知書の写しなど）
- ウ 申請者が相続人の場合には所有者との続柄がわかる書類（戸籍謄本など）
- エ 認定対象建築物の位置図（付近見取図）
※ 当該建築物の所在地がわかるように目標物等を記入してください
- オ 認定対象建築物の平面図（縮尺1：100程度で、間取りが分かるもの）
- カ 認定対象建築物の外観写真（2面以上）

(2) 申請後の流れ

- ア 申請された内容の審査及び現地調査を行い、老朽危険建築物の認定を決定したときは「庄原市老朽危険建築物認定通知書（様式第2号）」を交付いたします。なお、除却の契約や工事については、補助金の交付決定の前にはしないでください。
- イ 老朽危険建築物認定通知書は、補助金の支払いをお約束するものではありません。

5 補助金交付申請について

(1) 補助金申請に必要な書類（申請部数：正本1部・副本1部）

- ア 庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付申請書（様式第4号） 【記入例：P9】
- イ 除却工事に要する費用の見積書（内訳の記載されたもの）

(2) 申請後の流れ

- ア 申請された内容を審査し、老朽危険建築物除却促進事業補助金の交付を決定したときは「庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付決定通知書（様式第3号）」を交付いたしますので、この通知書を受理してから、当該工事に係る契約（契約者と申請者名は同一としてください。）を締結してください。
- イ 補助金交付決定通知書は補助金の支払いをお約束するものではありません。工事が行われなかった場合や、その他要綱等に違反した場合などは、補助金は支払われませんのでご注意ください。
- ウ 工事に着手したときは、着手届（様式第7号）を提出してください。 【記入例：P11】

6 計画の変更があった場合について

交付決定を受けている内容に変更が生じた場合は、必ず変更承認申請を行ってください。（ただし、軽微な変更は除く。）

(1) 申請に必要な書類（申請部数：正本1部・副本1部）

- ア 庄原市老朽危険建築物除却促進補助事業変更承認申請書（様式第9号） 【記入例：P13】
- イ 変更する内容が確認できる書類

(2) 申請後の流れ

申請された内容を審査し、計画の変更を承認したときは「庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助変更承認通知書（様式第 10 号）」を交付いたしますので、この通知書を受理してから、当該工事に係る変更契約（契約者と申請者名は同一としてください。）を締結してください。

(3) 事業の中止又は廃止

事情により事業をとりやめる場合には、「庄原市老朽危険建築物除却促進補助事業変更承認申請書（様式第 9 号）」にその理由を明記し、必要書類と共に提出してください。

7 完了届について

届け出に必要な書類（届出部数：1 部）

ア 完了届（様式第 8 号）

【記入例：P 1 2】

イ 除却工事の施工前、施工中、施工完了時の写真

ウ 廃棄物の再資源化施設への搬出状況写真

8 実績報告について

(1) 報告に必要な書類（提出部数：1 部）

2 月末までに提出

ア 庄原市老朽危険建築物除却促進事業実績報告書（様式第 11 号）

【記入例：P 1 4】

イ 除却工事に要した費用の請求書の写し及び支払いが確認できる書類（領収書の写し等）

(2) 報告後の流れ

報告された内容を審査し、要綱等に適合すると認め、交付すべき補助金額を確定したときは「庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金額確定通知書（様式第 12 号）」を交付いたします。

9 補助金の請求について

(1) 請求に必要な書類（提出部数：1 通）

庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付請求書（様式第 13 号）

【記入例：P 1 5】

(2) 申請後の流れ

所要の事務処理後、指定の口座に補助金が振り込まれます。

10 書類の提出先について

必要書類を作成の上、窓口または郵送にて、下記まで提出してください。

11 その他

(1) よくあるお問合わせ

Q 1. 添付書類の平面図とは何か？

A 1. 建物の間取りの分かる図面を作成してください。縮尺は「1/100程度」とし、手書きでも構いません。

Q 2. 解体業者の要件について詳細を知りたい

A 2. 解体工事の許可または登録の届出をしている業者に限ります。

許可とは、建設業法に基づく建設業許可の業種区分で、「建築工事業」「土木工事業」「解体工事業」のこと。登録の届出とは、建設リサイクル法に基づく「解体工事業」登録のこと。なお、解体業者は市外の業者でも構いません。

Q 3. 除却工事に要する費用の見積は複数の業者のものが必要か？

A 3. 複数社の見積は必要ありませんが、添付の内訳書を確認・審査し、不適當なものについては補助金の対象から除外となります。

Q 4. 申請から認定通知や決定通知までどのくらいの期間がかかりますか？

A 4. 老朽危険建築物認定申請書の提出後、審査及び認定通知まで1～2週間程度かかります。また、補助金交付申請書についても提出後、審査及び決定通知まで1～2週間程度かかります。

Q 5. 老朽危険建築物の認定審査とはどのようなものか？

A 5. 申請された建築物を現地において老朽状態・危険状態による不良度を測定し、さらに近隣等への影響度と合わせて、判定票に基づき老朽危険建築物を認定する審査となります。

(2) その他

ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問合わせください。

【申請・お問合せ先】

〒727-8501

広島県庄原市中本町1丁目10番1号

庄原市 環境建設部 都市整備課 建築係（本庁舎2階）

電話：0824-73-1151

FAX：0824-73-1147

e-mail：toshi-kenchiku@city.shobara.lg.jp

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

申請者は、補助対象者の要件に適合していることを確認してください。

申請者 住所
氏名
電話番号

庄原市老朽危険建築物認定申請書

庄原市老朽危険建築物除却促進事業における老朽危険建築物の認定を受けたいので、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第6条第2項の規定により関係書類を添えて申請します。
なお、貴市が建物敷地に立入調査することについて承諾します。

<p>1. 認定対象建築物の概要</p> <p>該当の箇所にレ印を入れてください。</p>	認定対象建築物の所在地	庄原市〇〇町〇〇			
	用途	<input type="checkbox"/> 戸建て住宅 <input type="checkbox"/> 長屋住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	構造	〇〇造 〇階建			
	規模	延床面積 〇〇. 〇〇 m ²			
	建築物の所有者	〇〇 〇〇	申請者と所有者の続柄	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 相続人 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	建築物の存する土地の所有者	〇〇 〇〇		<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 相続人 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
2. 同意書	<p>同意書</p> <p>（建築物の所有者又は相続人と土地の所有者又は相続人が異なる場合、認定の申請についての同意）</p> <p>私は、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、上記建築物が老朽危険建築物の認定を受けることについて同意します。</p> <p style="text-align: right;">住所 〇〇市〇〇町〇〇 氏名 〇〇 〇〇 ㊞</p>				
<p>認定を受けようとする建築物の所有者又は相続人とその存する土地の所有者又は相続人が違う場合のみ</p>	<p>建物と土地の所有者又は相続人が同じ場合は空欄となります。</p>				

添付書類

- (1) 認定対象建築物及び建築物の存する土地の所有者を確認できる書類
- (2) 申請者が相続人の場合には所有者との続柄がわかる書類
- (3) 認定対象建築物の位置図（付近見取図）
- (4) 認定対象建築物の平面図
- (5) 認定対象建築物の外観写真（2面以上）

添付書類を、確認してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

申請者は、補助対象者の要件に適合していることを確認してください。

申請者 住所
氏名
電話番号

庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付申請書

庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金の交付を受けたいので、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 老朽危険建築物の所在地
庄原市〇〇町〇〇

2 老朽危険建築物の所有者
〇〇 〇〇

認定通知書の記載を確認してください。

3 老朽危険建築物認定通知番号
〇〇〇第〇〇〇号（〇〇年〇〇月〇〇日）

4 交付申請額
金 〇〇〇, 〇〇〇円

5 着手予定年月日
〇〇年〇〇月〇〇日

6 完了予定年月日
〇〇年〇〇月〇〇日

建物の概要を記載してください。

7 補助対象建築物の概要

用 途	〇〇〇〇〇〇
構 造	〇〇造 〇階建
規 模	延床面積 〇〇〇. 〇〇㎡

8 解体業者

解体業者について、記載してください。

解体業者	名 称	〇〇〇〇〇〇
	住 所	〇〇〇〇〇〇〇
	業 種	建築工事業 ・ 土木工事業 ・ 解体工事業
	許可番号等	〇〇 大臣・知事 〇〇〇〇号

9 交付申請額の算定内訳

認定額（市記入欄）

事業費（A）： 除却工事に要する費用の見積額	〇, 〇〇〇, 〇〇〇円	円
補助金の額（B）： A×1/3 又は30万円のうち少ない額	〇〇〇, 〇〇〇円	円
消費税仕入控除税額（C）： ※事業者の場合のみ	〇, 〇〇〇円	円
交付申請額（D）： （B）－（C）	〇〇〇, 〇〇〇円	円

10 添付書類

(1) 除却工事に要する費用の見積書（内訳の記載されたもの）

添付書類を、確認してください。

確 約 書

私は、庄原市老朽危険建築物除却促進事業に係る補助金交付申請にあたり、他の権利者及び第三者等から異議の申し立てがあった場合、全責任をもって解決することを確約いたします。

なお、事業（解体工事）前に、周辺住民への周知や交通規制等の諸手続きを済ませてから着手します。

確約書の内容を理解いただき、署名捺印してください。

住 所 〇〇市〇〇町〇〇
氏 名 〇〇 〇〇

印

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

届出者は、交付決定を受けた者となります。

届出者 住所
氏名
電話番号

着手届

下記のとおり補助事業に着手したので、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第9条の規定により届け出します。

1 老朽危険建築物の所在地	庄原市〇〇町〇〇	補助金交付決定通知書を確認してください。
2 交付決定年月日及び番号	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇第〇〇〇号	
3 事業の期間	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日	着手年月日を記載してください。
4 着手年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	完了予定年月日を記載してください。
5 備考		着手年月日を記載してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

届出者は、交付決定を受けた者となります。

届出者 住所
氏名
電話番号

完了届

下記のとおり補助事業が完了したので、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第9条の規定により届け出します。

補助金交付決定通知書を確認してください。

1 老朽危険建築物の所在地	庄原市〇〇町〇〇
2 交付決定年月日及び番号	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇第〇〇〇号
3 事業の期間	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日
4 完了年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
5 備考	

完了年月日を記載してください。

完了年月日を記載してください。

※ 添付書類

- (1) 除却工事の施工前、施工中、施工完了時の写真
- (2) 廃棄物の再資源化施設への搬出状況写真

添付書類を、確認してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

報告者は、交付決定を受けた者となります。

報告者 住所
氏名
電話番号

補助金交付決定通知を、確認してください。

庄原市老朽危険建築物除却促進事業実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業が完了したので、庄原市老朽危険建築物除却推進事業補助金交付要綱第 12 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて報告します。

1 老朽危険建築物の所在地

庄原市〇〇町〇〇

2 事業費、補助金の交付決定額及び精算額

事業費	〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
交付決定額	〇〇〇, 〇〇〇円
精算額	〇〇〇, 〇〇〇円

除却工事に実際に掛かった費用を記載してください。

交付決定額から変更があった場合は、精算額を記載してください。

3 補助事業の実施期間

自 〇〇年〇〇月〇〇日
至 〇〇年〇〇月〇〇日

4 添付書類

- (1) 除却工事に要した費用の請求書の写し及び支払いが確認できる書類 (領収書の写し等)
(軽微な金額の変更があった場合には、内訳を添付すること)

添付書類を、確認してください。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

請求者は、補助金申請者と同一として
 てください。(押印してください)

報告者 住所
 氏名
 電話番号

印

補助金確定通知を、確
 認してください。

庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付請求書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で確定を受けた補助金について、庄原市老朽危険建
 築物除却促進事業補助金交付要綱第14条の規定により、請求します。

金融機関名を記載し、該当
 のものを囲ってください。

交 付 請 求 額	〇〇〇, 〇〇〇円
1 金 融 機 関 名	銀行 ・ 金庫 〇〇 組合 ・ 農協
2 店 舗 名	・本店 ・(〇〇) 支店
3 預 金 種 別	普通 ・ 当座 貯蓄 ・ その他
4 口 座 番 号	〇〇〇〇〇〇〇〇
(フリガナ) 5 口 座 名 義	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇

口座名義人は請求者と同一として
 ください。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

報告者は、交付決定を受けた者となります。

報告者 所在地
名称
代表者名
電話番号

補助金確定通知を、確認してください。

消費税仕入控除税額報告書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で確定を受けた庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金に係る消費税控除税額が確定したので、庄原市老朽危険建築物除却促進事業補助金交付要綱第 17 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて報告します。

	区 分	金 額
1	補助金の確定額	〇〇〇, 〇〇〇円
2	補助金の交付申請時及び実績報告時に減額した消費税控除税額	〇〇〇, 〇〇〇円
3	消費税額の申告により確定した消費税仕入控除額	〇〇〇, 〇〇〇円
4	補助金返還相当額 (3 の額から 2 の額を差し引いた額)	〇〇〇, 〇〇〇円

※ 添付書類

(1) 積算の内訳書

添付書類を、確認してください。